

# もちづき亮佑 衆院大阪18区 国政対策委員長

## 活動ニュース No.15



2020.02.22 発行：日本共産党 衆院大阪 18 区選対本部 Tel:072-437-8411/Fax:072-437-8414 【部内資料】

### 2/20 高石市で支持者を訪問

## ポスター掲示での協力者や機関紙読者を中心に支持者を訪問



20日の午前中、高石南支部のみなさんと、一昨年の統一地方選の時や望月ポスターの掲示に協力していただいている方や、機関紙読者を中心に支持者訪問に取り組み、13件訪問、7軒と対話しました。

対話では、10月までに衆議院選挙が行われる状況であること、菅政権の新型コロナへの対応やオリンピック対応の酷さ、共産党は次の総選挙で野党連

合政権の樹立を掲げていることをお話しし、ピンク色のリーフレットを使って、野党連合政権がコロナを乗り越えた後に実行する政策を説明しています。支持者の皆さんからは「この状況を早く何とかしてほしい」「菅さんは頼りない、ダメ」といった声の他、「テレビを見ていると野党は国会でスキャンダルの話ばかりしているように写る、野党連合政権のことはなかなか伝わっていない、知らなかった」という反応もありました。

高石南支部では、2中総の議論の中では新型コロナ感染が広がる下で対話に踏み出すことへ慎重な意見も出されていましたが、この間の経験を踏まえて、候補者とのセット行動以外に支部単独で対話行動に取り組むことを決めています。衆院選が近づく中、多くの有権者に私たちの展望を伝え広げましょう。

### 2/20 泉大津市内で宣伝 (2/22 Facebook 掲載)

## 「野党連合政権作り新型コロナ乗り越え誰一人取り残さない政治を」と訴え

20日の午後、元泉大津市議の小林修平さん、中口秋津さんらと街頭宣伝に取り組み、市内のあちらこちらで訴えさせてもらいました。

いま、大阪では新規感染者数は落ちつてきていますが医療の逼迫は相変わらずです。ワクチン頼みに陥らず、感染症対策の基本に立って検査を強化し、医療機関を支援し、家計や中小業者への支援を強めることが必要です。第4波、第5波と感染拡大が延々と繰り返すことを止める意味でも、新規感染者数が減っているのを見て、感染抑止策を後退させてはいけません。

この日は、市議を引退してなお、共産党の活動家として活躍している両ベテランそれぞれと宣伝カーに同乗しましたが、地域を回っていると、お二方も声をかけてくるお知り合いの多いこと。地方議員としての長年の活動の中で培った結びつきが今でも生きて、そこから地域の実情が伝わってきます。

共産党の人はよく「草の根」という言葉を使いますが、その言葉の意味を改めて肌で感じた日でした。



### 2/18 泉州市民連合 オンライン市民共同宣伝で発言

18日、泉州市民連合 市民共同宣伝がオンライン開催されました。動画は「泉州市民連合」で検索するか、下記 QR コードから。私の出番は53分頃からです。

